



吉高ニュース

平成26年 7,8月号

岐阜県立吉城高等学校渉外部

7,8月の様子 ～校訓「行学一致」「自主・創造」「心身の錬磨」～

7/7 理数科校外研修

理数科の2年生が京都大学地震予知センター（高山市上宝町）と、スーパーカミオカンデ（飛騨市神岡町）の二か所で、校外研修を行いました。毎年実施されている行事ですが、今年はカミオカンデでの様子が、NHKでテレビ放映されました。



私たちの住む飛騨に、こんな世界最先端のハイテク施設があることに感動しました。今後の理科の学習に生かしたいと思います。

7/12～ 地区総合体育大会

翌日から各地で開催される地区総体や、文化系コンクールに出場する14団体に対して、壮行会を行いました。各代表者が意気込みを述べ、全校で校歌を斉唱し、参加者全員で出場選手の健闘を祈りました。地区総体では、サッカー部が準優勝に輝きました。



負けてしまったことは悔しいですが、この経験を次に生かして、これからもがんばっていききたいです。」キャプテン)

7/18 現代フォーラム

18歳に選挙権を与えるか

～選挙と若者と社会を考える～

をテーマに、生徒6名が賛成派と反対派に分かれて公開討論会を行いました。選挙権年齢引き下げの是非について意見交換し、参加した生徒も真剣に聞き入っていました。講師の栗田佳泰准教授（富山大学経済学部）から御講評と御講演をいただきました。



パネリストの生徒が準備をしっかりして、高校生なりの意見を一生懸命伝えていてよかったです。

8/7 中学生体験入学

高校進学を控えた中学3年生を対象に、体験入学を実施しました。今年度は313名の参加がありました。体育館で生徒会執行部による「ようこそ劇場」と全体説明の後、事前に申し込んでおいた授業の体験と部活動の見学を行いました。

※一日入学は10月2日に実施します。



生徒会の歓迎メッセージや体験授業がとても印象的でした。見学した部活動もとても活発で、今まで以上に吉城高校に入りたと思います。



第66回 柏葉祭 特別企画

今年度は、本校体育館で9月3日(水) 8時40分から30分間発表し、1B教室で展示しました。

COLORFUL～一人一人が主役～

文化祭実行委員会には「特別企画部」があります。よくありがちな募金活動だけで終わらせるのではなく、現状や課題について研究し、柏葉祭の当日に展示及び発表を行うことで、学校全体で問題意識を共有できるように、様々な工夫をしています。

これまでの取組には、難病を抱える子どもたちへの支援活動、東日本大震災被災地へ支援物資を届ける活動や、沖縄のサンゴを保護する活動などがあります。

平成21年には、「東日本大震災で被災された方々への支援活動」を行った本校柏葉祭特別活動部に対して、「ボランティア・スピリット賞実行委員会」から感謝状が贈られました。

昨年度は、沖縄のサンゴを保護する活動として、石西礁湖サンゴ礁基金の方と共同し、石西礁湖サンゴ礁基金の方の取組を紹介し、その活動に対して募金活動を行いました。

今年度は、「カンボジアの教育」への支援を行いました。



教育を受ける子どもたち
提供：シャンティ国際ボランティア会

絵本を届ける活動

写真提供：シャンティ
国際ボランティア会



吉城高校では、「生徒が自分で考え、自分の言葉で発信する力」の育成を大切にしています。

詳しくは、吉城高校までお問い合わせください。

(担当職員：末次^{すえなみ})【電話】0577-73-4555